



# 碧水園初めて能・狂言に親しむ会

## 能 土蜘蛛 観世流



## 能 羽衣 喜多流



日本全国 能楽キャラバン! in 宮城

令和4年

1月16日(日)

観世流公演 12:15 開場  
12:45 開演

1月23日(日)

喜多流公演 12:15 開場  
12:45 開演

- 料金 全席指定(税込) ¥1,000
  - 前売開始 令和3年12月7日(火)
- ※2公演の通し券はございません。

このたび文化庁事業「日本全国 能楽キャラバン! in 宮城 新春 碧水園能楽堂特別公演」におきまして、1月16日と23日の本公演前に市内小学校六年生への鑑賞公演を催します。白石市内の方へも有料席を設けます。チケットのお取扱いは碧水園能楽堂事務局にて承ります。※本公演との通し券はございません。

- お問い合わせ：碧水園能楽堂 Tel. 0224-25-7949 (平日10:00~14:00)

主催：公益社団法人能楽協会・公益財団法人十四世六平太記念財団 / 共催：河北新報社  
後援：白石市・白石市教育委員会 / 協力：公益社団法人観世九阜会・白石阜風会・白石喜多会



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業

Photo: (株)前島写真店

### チケット購入のご案内

— お申し込み・お問合せ —

碧水園能楽堂

0224-25-7949

- 料金 全席指定(税込) ¥1,000
- 前売開始 令和3年12月7日(火)
- ※2公演の通し券はございません。
- チケット受付時間 10:00~12:00 / 13:00~15:00
- 休館日
  - ・毎週月曜日(月曜日が祝祭日のときは、翌火曜日)
  - ・祝祭日の翌日
  - ・年末年始(12月29日~1月3日)
  - ・臨時休館日
- 碧水園事務所窓口、電話予約にて承ります。
- チケットは碧水園事務局にて代金引換の受け渡しとなります。
- お申し込み後のお席の変更・キャンセルはできません。

### 会場案内

碧水園能楽堂



〒989-0248 宮城県白石市南町2-1-13  
TEL/FAX: 0224-25-7949



- ・東北新幹線 白石蔵王駅 タクシー5分
- ・東北本線 白石駅 徒歩20分
- ・東北自動車道白石15分

### ご注意

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・当面のあいだ水分補給を除き、飲食はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・碧水園能楽堂は全館禁煙です。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

本公演は、政府、公益社団法人全国公立文化施設協会などが定めるガイドライン、また宮城県の「新型コロナウイルス感染症の拡大防止チェックシート(イベント用)」を踏まえ対策を施しております。ご自身の身近に新型コロナウイルスに感染した方、またはその可能性がある方がいらっしゃるお客様のご入場はお断りいたします。ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。会場入り口で手指の消毒、検温を実施させていただきます。体温が37.5℃以上の方、あるいは体調の悪い方のご入場はお断りさせていただきます。ご協力をお願いします。

### 本公演情報

日本全国 能楽キャラバン! in 宮城 新春 碧水園能楽堂特別公演

令和4年

1月16日(日)

観世流公演 14:45 開場  
15:30 開演

令和4年

1月23日(日)

喜多流公演 14:45 開場  
15:30 開演

料金 全席指定(税込) S席 ¥6,500 / A席 ¥6,000 / B席 ¥5,500

前売開始 令和3年11月29日(月) ※2公演の通し券はございません。

- ・公演に関するお問合せ：公益財団法人十四世六平太記念財団 Tel. 03-3491-8813 (10:00~18:00 休館日あり)
- ・チケットに関するお問合せ：河北チケットセンター Tel. 022-211-1189 (平日10:00~14:00)
- ・公演詳細：日本全国能楽キャラバン! 特設サイト▶▶ <https://www.nohgaku.or.jp/caravan2021>

みどころ解説

小島英明

狂言

### 柿山伏

シテ・山伏 高野和憲

アド・畑主 月崎晴夫

後見 破石澄元

ツレ・頼光 鈴木啓吾

トモ・従者 金子仁智翔

ツレ・胡蝶 河井美紀

前シテ・怪僧 小島英明

能 土蜘蛛

ワキ・独武者 森 常好

ワキツレ・従者 則久英志

ワキツレ・従者 梅村昌功

アイ・下人 岡 聡史

大鼓 柿原光博 太鼓 林雄一郎

小鼓 幸 正昭 笛 八反田智子

後見 永島 充

遠藤和久

地謡 桑田貴志

佐久間二郎

奥川恒治

遠藤喜久

長山耕三

終了予定時刻 十四時頃

みどころ解説

塩津圭介

狂言

### 附子

シテ・冠者 野村裕基

アド・主

アト・次郎冠者 竹山悠樹

野村遼太

後見 野村太一郎

シテ・天女 佐々木多門

ワキ・白龍 森 常好

ワキツレ・漁夫 館田善博

大鼓 高野 彰 太鼓 小寺真佐人

小鼓 鶴澤洋太郎 笛 松田弘之

後見 狩野了一

塩津圭介

地謡

佐藤寛泰 内田成信  
友枝真也 友枝雄人  
狩野祐一 大島輝久

終了予定時刻 十四時頃

あらすじ

狂言「柿山伏」(かきやまぶし)

修行を終え帰国途中の山伏。のどが渴いたので、道端に見つけた柿の木の実を取ろうとするが、手は届かず、石を投げても当たらない。とうとう柿の木に登って食べ始めると、ちょうど見回りに来た畑主に見つけられてしまう。腹を立てた畑主は、木陰に隠れた山伏をからかってやろうと思いつく。あれは犬だ、猿だといわれる度に必死の物真似でごまかそうとする山伏だが、ついには空を飛ぶ鳶だといわれ…。

葛桶(かずらおけ)を柿の木に見立て、おいしそうに柿を食べる様子など、見る人の想像力をかきたてる狂言の代表作です。

能「土蜘蛛」(つちぐも)

武門の頭領で武勇にすぐれた源頼光(ツレ)が重い病に臥せてしまいます。侍女の胡蝶(ツレ)は宮中からいたいた薬を、気力の衰えている頼光のもとへ届けます。その夜、ひとり休んでいる頼光の寝室へ怪しげな僧(前シテ)が闇より現れ、「その病は我が妖力によるものだ」と言いつつ近寄り、頼光に糸を吐きかけて襲ってくるのです。頼光はすかさず源氏の名剣「藤丸」を抜いて斬りつけると、僧は退散して消えてしまいましたので、頼光は家臣の独武者(ワキ)へ蜘蛛妖怪の退治を命じます。血の跡をたどっていくと葛城山に古塚を見つけ、その塚を崩すと蜘蛛の精(後シテ)が正体を現して、軍勢を散々に苦しめますが、武者たちの奮闘によって遂に討たれ、皆喜び勇んで都へと戻るのでした。

あらすじ

狂言「附子」(ぶす)

主人が太郎冠者と次郎冠者に留守番を言いつけ、桶の中に附子という猛毒が入っているので決して近づかないように、と言い残し出かける。附子が気になって仕方がない二人は、こわごわ様子を探ると、中身の正体は実は砂糖！二人は夢中になって全部食べてしまう。言い訳の方法を考えた二人は…。

とんち話でも有名な、狂言の代表的なお話です。茶目っ気たっぷり太郎冠者と次郎冠者の活躍をお楽しみください。

能「羽衣」(はごろも)

雄大な富士をおおぐ白砂青松の「美保の松原」。景観のあまりの美しさに、天女が空より降り立って水浴をしていますと、漁夫の白龍は松の枝に脱ぎ掛けていた羽衣を見つけ、その素晴らしさに世にもまれなる宝として持ち去ろうとします。羽衣の飛翔の力を失って天に帰れぬ天女は絶望して嘆き悲しみみます。白龍は羽衣を返す代わりに天人の舞楽を見せて欲しいと申し出ます。歡喜して羽衣を身にまとい、のどかな風光を愛でつつ泰平の世を寿ぐ舞をみせる、清浄無垢な天女の姿、数々の宝を降らしながら空へ昇ってゆき、たなびく雲霞にまぎれ消え失せていくのです。